

講義日程・時間

8月 23 日 木 曜日

6 時間

1. 授業科目名	【選択】アクティブ・ラーニングを深く考える(基礎)		
2. 担当教員名	藤澤 健一		
3. 授業の概要	アクティブ・ラーニングにかかわる政策動向につき、これまでの展開過程、および現時学習指導要領改訂を中心に最新の情報を基礎的に修得する。そのうえで、各教科・科目、教育諸活動などにおいて、アクティブ・ラーニングを効果的に実践するための視点と方法を実践的に修得する。		
4. 到達目標	アクティブ・ラーニングにかかわる政策動向を正確に理解し、履修者自身の実践に活用する視点と方法を修得する。		
5. 授業内容・授業方法等	コマ	授業内容	授業方法
	1	アクティブ・ラーニングの概要(経緯)	講義
	2	アクティブ・ラーニングの概要(政策動向)	講義
	3	アクティブ・ラーニングを取り入れた効果的な授業実践(キャリアの振り返り)	グループ・ワーク
	4	質疑応答 試験	討議 レポート試験
6. テキスト・参考文献等			
7. 成績、評価方法・基準	講義の最終30分程度を使って筆記試験を実施する。		
8・特記事項	これまでの教師としてのキャリアに依拠して、これからの展望を切り拓くことができる時間にします。		

講義日程・時間

8月 24 日 金 曜日

6 時間

1. 授業科目名	【選択】アクティブ・ラーニングを深く考える(実践)		
2. 担当教員名	藤澤 健一		
3. 授業の概要	アクティブ・ラーニングにかかわる基礎的な事項をふまえたうえで、各教科・科目、教育諸活動などにおいて、アクティブ・ラーニングを効果的に実践するための視点と方法を実践的に修得する。履修者自身の経験を相互作用として活用することで、アクティブ・ラーニングを批判的に深く考察する。		
4. 到達目標			
5. 授業内容・授業方法等	コマ	授業内容	授業方法
	1	アクティブ・ラーニングによる授業実践演習(発題と討議)	グループ・ワーク
	2	アクティブ・ラーニングによる授業(実習)	グループ・ワーク
	3	アクティブ・ラーニングによる授業(実習)	グループ・ワーク
	4	質疑応答 試験	討議 レポート試験
6. テキスト・参考文献等			
7. 成績、評価方法・基準	講義の最終30分程度を使って筆記試験を実施する。		
8・特記事項	これまでの教師としてのキャリアに依拠して、これからの展望を切り拓くことができる時間にします。		